

テントウムシいろいろ！

「テントウムシ」と聞くと、ナナホシテントウを思い浮かべる人も多いのではないのでしょうか。実は、テントウムシにもいろいろな種類がいるのを知っていますか。園内では、どんなテントウムシが見られるのかをご紹介します。



ナナホシテントウ

赤くないテントウムシ

テントウムシと言えば、赤色のイメージですが、実は赤くないテントウムシもいます。園内で見つかるキイロテントウやムーアシロホシテントウは、黄色や白色の体が目を引きます。



キイロテントウ



ムーアシロホシテントウ

様々な模様のテントウムシ

同じ種類でも、模様がそれぞれ違うテントウムシもいます。ナミテントウは模様のパターンが 10 種類以上もあります。



ナミテントウ

外国から来たテントウムシ

クモガタテントウは、北米から人が連れて来てしまった外来種です。1984 年に日本で確認されてから、住処を広げていると言われています。



クモガタテントウ

園内では、これまでに 10 種類以上のテントウムシが見つかっています。春はテントウムシがよく見られる季節なので、皆さんもぜひテントウムシを探してみてください。

【解説員 善如寺】

ビオトープ生きもの図鑑

NO.100 アサザ



見つけやすい ← ★ → 見つけにくい

葉が水面に浮かぶ水生植物で、黄色い花が特徴です。一時池からいなくなりましたが、現在ボランティアが増やす活動をしています。うき島池で見られます。

ボランティア日記

12月21日（土）

みずべぞうげん 水辺草原の冬の手入れ

春のアサザやヨシ等の定着を促すため、湿地の枯草刈りを行い整備しました。稲刈り鎌を使って地際で刈り取った後、刈り取った枯草はカエルや昆虫のすみかとなるように均しました。刈り取った場所からは冬眠中のウシガエルやクビキリギスが見つかりました。



刈り終えた湿地はさっぱりして綺麗になっており、春のアサザやヨシの定着具合が楽しみです。

【水辺ボランティア 藤波】

ご利用案内

交通案内

開園時間

2月～10月
9：00～17：00

11月～1月
9：00～16：30

休園日

月曜日
（祝日の場合、直後の平日）

年末年始
（12月29日～翌1月3日）

入園料 無料

駐車場 無料（11台）

お問い合わせ先

桑袋ビオトープ公園（あやせ川清流館）

〒121-0061

足立区花畑8-2-2

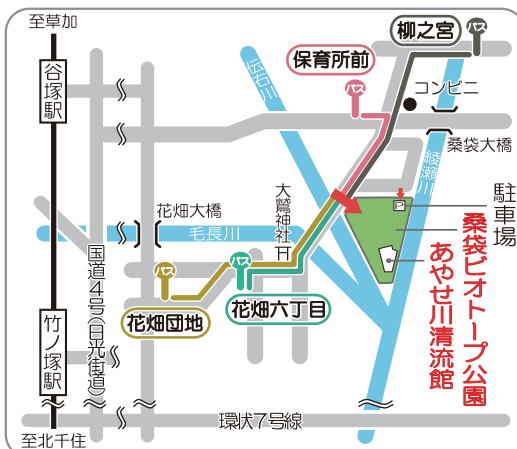
TEL：03-3884-1021

FAX：03-3884-1041

HP：https://ces-net.jp/biotop/

E-mail：bio-park@ces-net.jp

桑袋ビオトープ公園



HP



Facebook



X(旧Twitter)



Instagram



※ご利用には通信料がかかります。
※機種によってはご覧いただけない場合があります。



足立区
2025年4月発行